

令和6年度 金沢市協働のまちづくりチャレンジ事業

「子育ての学校・にじのわ」

開設に向けての準備事業

。 。 ☺ ☺
にじのわ
ママと子どもの育ちラボ

代表 森田 綾

金沢市の子育ての課題

- 少子化
 - ⇒赤ちゃんを知らない
 - ⇒集わない・集えない
 - ⇒子育てが見えない・わからない
- 根強く残るジェンダーの課題
- 産後鬱の問題

金沢市の施策

かなざわ子育て夢プラン 2020

金沢市は、H17.3月「かなざわ子育て夢プラン 2005」を策定し、夢プラン 2010、夢プラン 2015 を経て、15年間にわたり子育て支援や施設整備等に取り組んできました。R2.2月には、R2年度から5年間の計画「かなざわ子育て夢プラン 2020」を策定しました。この計画は、子育て支援の木の幹にあたります。夢プラン 2020 では、下図に示す基本的な考え方に基づき、さまざまな子育て支援を行います。

みんなでつながり 支え合う
子育ての喜びを分かち合うまち金沢

協働する視点
子どもの幸せを第一とする
いろいろな価値観や生き方を認め合う
人や地域とのつながりを大切にする

基本方針



公共性・公平性

伝える情報
手渡す支援

△今すぐ楽になる
△我が子に合う具体的手法

にじのわ ママと子どもの育ちラボ



子育てをするすべての人が 安心と愉しさで 満たされる社会へ



にじのわサロン
参加費無料
赤ちゃん連れの親子が楽しく過ごせるあそび場を
解放しています。スタッフは医療専門職です。
子育ての中で気になることを、気軽に相談してください。



赤ちゃんもママも快適な抱っこを学ぼう。
「抱っこが苦手」「赤ちゃんい…」とお悩みの方は
ぜひ参加してください!赤ちゃんの体やコツがわかると
抱っこが楽らくになります。金沢協働のまちづくりチャレンジ事業採択事業です。



完全予約制です
こちらよりご予約ください



にじのわサロン
離乳食カフェ
抱っこ教室
みつばちくらぶ
てんとうむしくらぶ
個別発達相談

詳細は こちらから



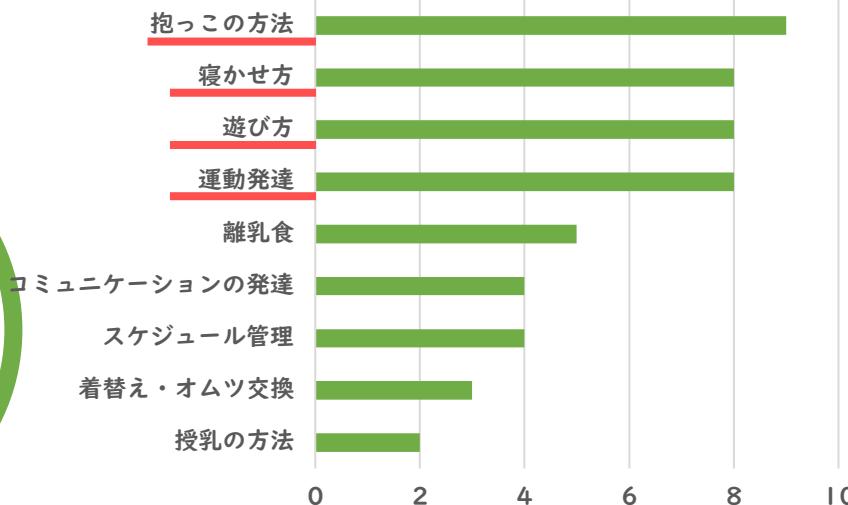
赤ちゃんもママも快適な抱っこを学ぼう!
「抱っこが苦手」「赤ちゃんい…」とお悩みの方は
ぜひ参加してください!赤ちゃんの体やコツがわかると
抱っこが楽らくになります。金沢協働のまちづくりチャレンジ事業採択事業です。



にじのわを訪れたきっかけ



参考になった内容



にじのわ ママと子どもの育ちラボ

個々の発達特性



赤ちゃんは
勝手に育たない

実現可能な具体的対応



子育ては
学ばないとできない

にじのわ・スタッフ構成



個々の発達特性

専門性

実現可能な具体的対応

- 医療専門職により構成
- 作業療法士、言語聴覚士、看護師、助産師、歯科衛生士、薬剤師、管理栄養士
- 科学的根拠に基づく知識・技術習得

令和5年度 協働のまちづくりチャレンジ事業



- ・「抱っこ教室」を開催
- ・令和5年8月～令和6年2月
- ・目的：我が子に合う抱っこを知る
- ・参加組数：6組×7か月＝42組
- ※6組：スタッフが対応できる限界数

各回満席



想定される「抱っこ教室」のニーズ

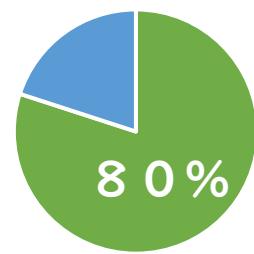
②オンラインセミナー

※フェルミ推定
サンプル数 30名の母

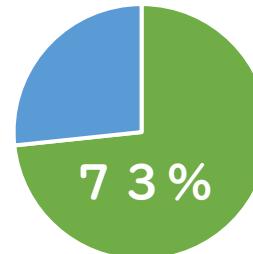
①抱っこの悩みがある

視聴希望

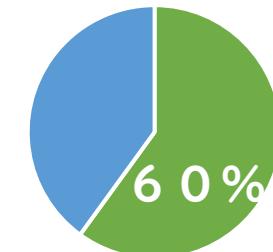
③抱っこ指導希望



2400名



2200名



1800名

課題①：受け皿不足

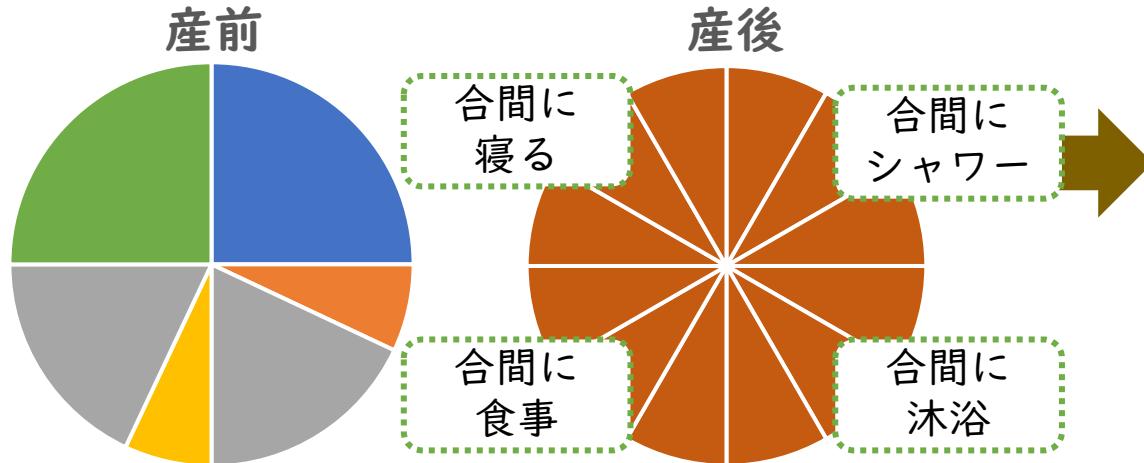
⇒座学をオンライン化

※実習は対面で実施

にじのわの受け皿は急には増えない

抱っこのはなしは繰り返し聞いてほしい

【母親の生活スタイルの変化】



- 睡眠
- 朝の支度
- 仕事
- 昼

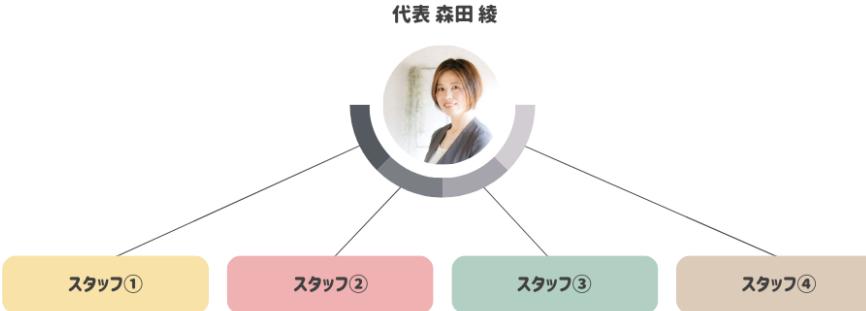
- 授乳・オムツ
- 授乳・オムツ
- 授乳・オムツ
- 授乳・オムツ
- 授乳・オムツ

- 授乳・オムツ
- 授乳・オムツ
- 授乳・オムツ
- 授乳・オムツ
- 授乳・オムツ

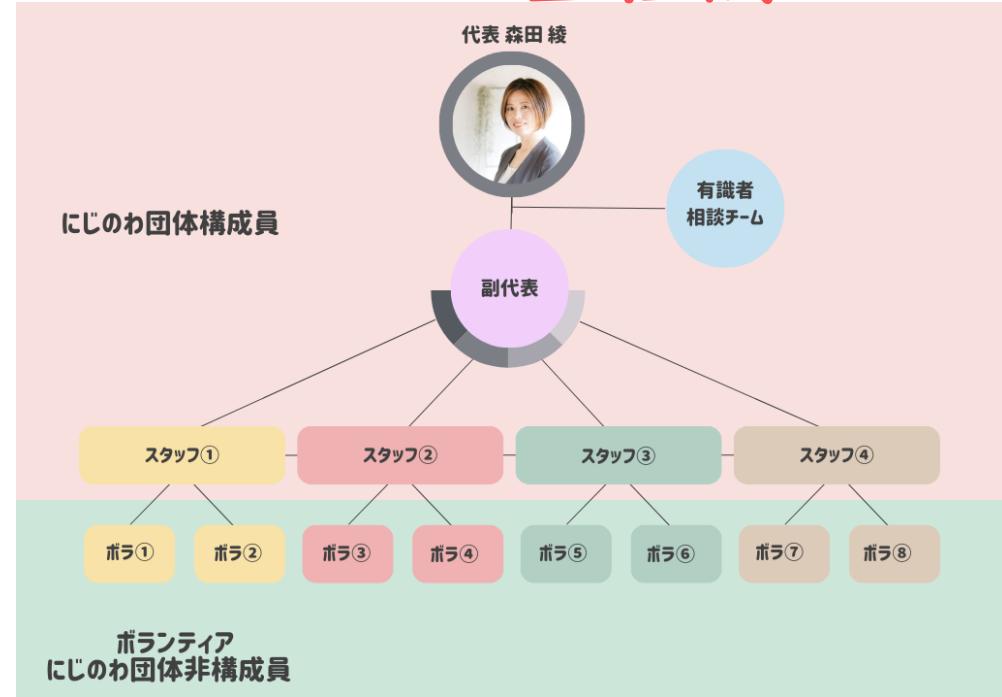
- ・希望する全ての人に届く
- ・情報の拡散力が上がる
- ・産後の女性が理解しやすい
- ・予習・復習ができる
- ・習得度が上がる
- ・口コミが発生しやすい

課題②：人材不足

⇒ ライン＆スタッフ型組織へ



- 代表 1 名
- スタッフ 6 名
- 代表から直接指示できる量の限界
⇒ 行動量の限界
- 専門的かつセンシティブな業務内容で
ありスタッフ間でのサポートが必要



組織のスタイル
を変える

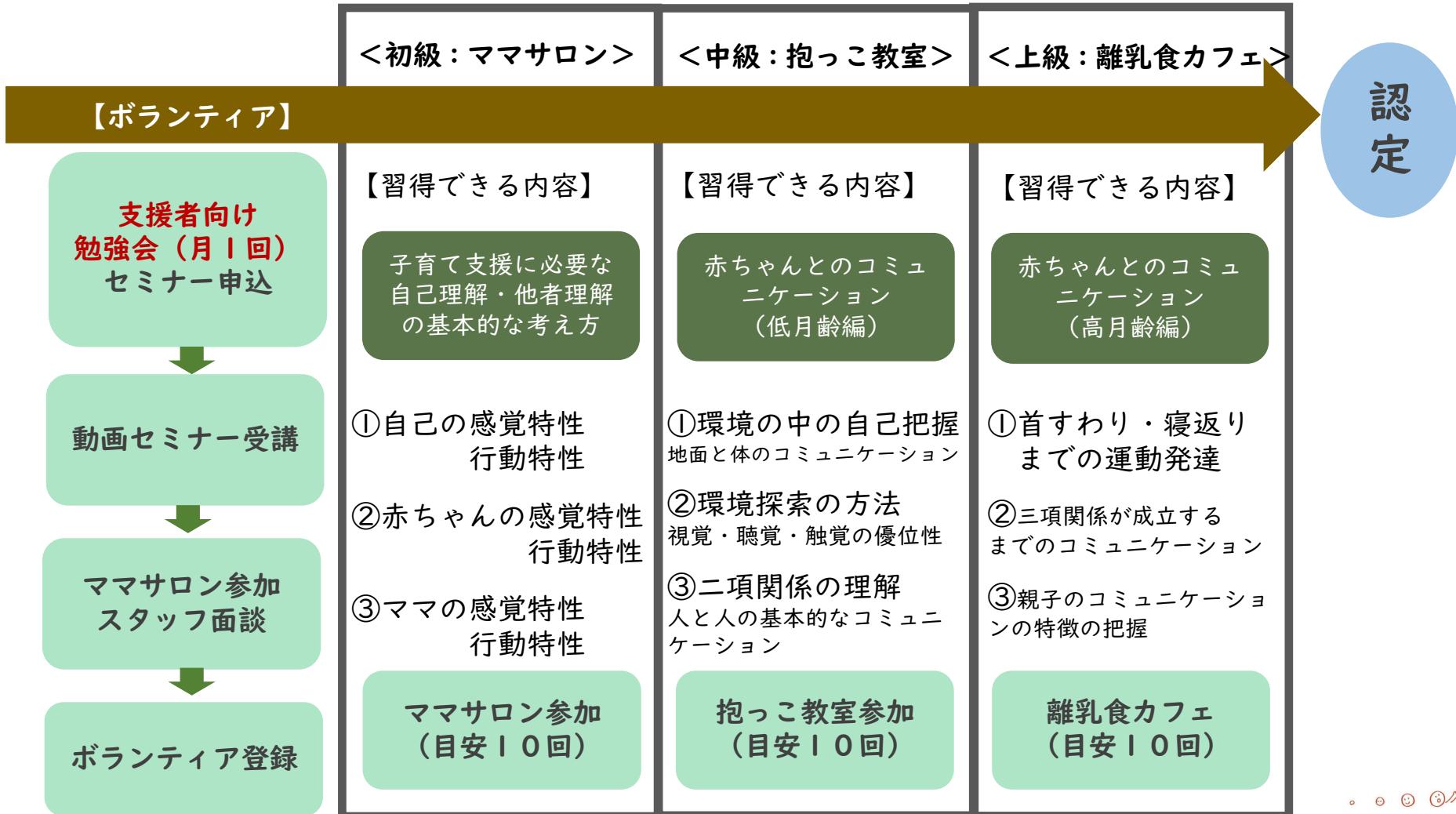
目的に向かって動く
教育プログラム

- 代表 1 名
- 副代表 1 名
- スタッフ
- ボランティア
(にじのわ非構成員)

組織の
変化を理解
役割を果たす

にじのわを
理解する

課題②：ボランティアを育てる



令和6年度 抱っこ教室



【目的】

届けたい内容

個々の発達特性

実現可能な具体的対応



(スケジュール)

チラシ作成

＜動画作成＞
動画をアップ
金沢市のLINEにて告知



＜無料動画視聴＞



①赤ちゃんの寝姿勢
②抱っここの話

＜抱っこ実習＞
8・9・10・11・12・1・2月
第一水曜日
10時～or 11時～

ボランティアを募り にじのわで学ぶ

子育ての学校・にじのわ

校長：森田 綾

副校長：廣田 千尋

有識者
相談チーム

主幹： 谷内 初美 片野 希 裏野 直美 大島 静香 大和 ゆか

	【入口・導入支援】 【通年】	【低月齢児の支援】	【6か月以降の支援】	【幼児期】 【就学前～5歳】
	にじのわサロン	抱っこ教室	離乳食カフェ	
単発教室	<ul style="list-style-type: none">・子育ての沼からの救出・子育ての疑問は即時的に解決できないということを知る・他者の子育てより多様な子供を知る・子どもの育ちには流れがあることを知る・他者の子育てより自身の価値観を知る・共に居る事で解消できる不安を取り除く	<ul style="list-style-type: none">・新生児期～低月齢児の赤ちゃんの体の仕組みを知る・新生児期～低月齢の赤ちゃんの生活リズムをリードする大切さを伝える・赤ちゃんの寝姿勢を考え方を知る・赤ちゃんにとっての抱っこ意味を知る・今の親子に合う抱っこを「1つ」知る・練習する	<ul style="list-style-type: none">・離乳食が始まる時期の養育者の食を見なおす・養育者が他者とおいしいご飯を食べる・他児の離乳食の様子を見る・知る・離乳食に関する悩みに対して、食形態・食材以外の課題を見つける・今の親子にある離乳食時間の関わりを「1つ」学ぶ・練習する	単発の関わりでは混乱を招くため 教室は実施しない ※情報提供の会は実施予定
	骨盤ケア教室	親子教室①	親子教室②	幼児教室
連続教室	<ul style="list-style-type: none">・妊娠中・産後の女性の体を整える・軽いワークを通して、呼吸や身体感覚を取り戻す	<p>【知らなかつたという言葉をなくしたい】</p> <ul style="list-style-type: none">・寝かせ方・抱き上げ方・降ろし方・抱っこ・授乳の抱っこ・オムツの替え方・遊び方	<p>【知らなかつたという言葉をなくしたい】</p> <ul style="list-style-type: none">・抱き上げ方・降ろし方・抱っこ・授乳の抱っこ・腹ばい遊び・食べるための準備	<p>【みつばちくらぶ】</p> <ul style="list-style-type: none">・2～3歳 <p>【てんとうむしくらぶ】</p> <ul style="list-style-type: none">・4～5歳 <p>集団生活に不適応を示す子どもとその養育者のための親子教室</p>

事業収支予算

収入の部

科 目4	予 算	摘 要
委託料	300,000	金沢市より
参加者負担金	140,000	参加費2,500円 平均4組×2回×7日
自己負担金	2,900	
計	442,900	

支出の部

科 目	予 算	摘 要
委託料	70,400	動画編集費
交通費	42,000	外部ボランティア交通費
印刷製本費	60,000	チラシ、パネル、マニュアル本
使用料及び賃借料	67,500	動画撮影、抱っこ教室、勉強会会場費
謝金	20,000	チラシ、パネルデザイン
消耗品	15,000	マイク、必要文具等
保険料	14,000	ボランティア保険
謝金	66,000	スタッフ研修謝金
委託料	44,000	校章デザイン
印刷製本費	44,000	腕章、幕印刷代
計	442,900	